

全国神楽フェスティバル

in ひろしま

2010 **1.9** SAT / **10** SUN / **11** MON

開場 9:00 開演 10:00 (終了予定 18:30頃)

会場 / **ALSOKホール** (広島県立文化芸術ホール)

全席指定(1日券) S席:3,000円 A席:2,000円 学生:1,000円 (当日は各500円UP) ※一日ごとにチケットが必要です。

前売券販売所 ○電子チケットぴあ(Pコード398-479) ○ローソンチケット(Lコード66099) ○RCC文化センター
○デオデオ本店プレイガイド ○アルパーク天満屋 ○福屋広島駅前店7Fチケットサロン
○ひろしま夢プラザ ○フタバ図書(MEGA店、三次店) ○中国新聞社ふれあい読者室 ○千代田サックス

□主催/広島県/(財)自治総合センター/全国神楽フェスティバルinひろしま実行委員会(広島県、広島商工会議所、広島経済同友会、中国経済連合会、社団法人広島県観光連盟、公益財団法人ひろしま文化振興財団)/中国新聞社
□後援/朝日新聞広島総局、産経新聞中・四国総局、山陽新聞社、日本経済新聞社広島支局、毎日新聞広島支局、読売新聞大阪本社、NHK広島放送局、中国放送、テレビ新広島、広島テレビ、広島ホームテレビ、FMちゅービー 76.6MHz、FMはつかいち76.1MHz、エフエムふくやま、広島エフエム放送、広島リビング新聞社、東広島リビング新聞社、福山リビング新聞社、尾道ケーブルテレビ、KAMONケーブルテレビ、ふれあいチャンネル、三原テレビ放送、三次ケーブルビジョン □助成/エネルギー文化・スポーツ財団

□お問合せ/全国神楽フェスティバルinひろしま実行委員会事務局 TEL.082-513-2722
□チケットに関するお問合せは/RCC文化センター内 TEL.082-222-0044



宝くじは 豊かさ築く チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に役立てられています。

全国神楽フェスティバル in ひろしま

全国から選りすぐった神楽団が広島に集う熱い3日間。

1/9 SAT

1/10 SUN

1/11 MON



市指定重要無形文化財

北海道ブロック

松前神楽 (北海道小樽市)

松前神楽北海道連合会・小樽ブロック保存会
松前神楽はおよそ、350年前、第10代藩主竹田知広(のりひろ)公の時城内神楽として集大成され、古式鎮釜湯立ての12事の儀式と21事の舞楽を合わせ33事の神楽で構成されています。



国指定重要無形文化財

東北ブロック

早池峰大償神楽 (岩手県花巻市)

早池峰大償神楽保存会
大償神楽は500年以上の伝統を持つ非常に古い神楽と言われています。二周四方にしめ縄を張り巡らし、神楽座を設けて行う演目は、舞か40数番、狂言か10数番で構成されています。



市指定重要無形文化財

関西ブロック

西代神楽 (大阪府河内長野市)

西代神楽保存会
西代神楽の起源は不明であるが、300年以上の歴史を持つ。一時中断していたが、1847年に伊勢大神楽に師事し、10曲を習得し、地元の青年たちに指導して西代神社の秋祭りに奉納してきました。現在も10曲を伝承している。



県指定重要無形文化財

広島県・芸北神楽

原田神楽団 (安芸高田市高宮町)

原田神楽団は高宮町の原田八幡神社を守護神として祭りにいそいでおり、上演可能な演目は17以上のものを保持しております。「後継者育成」「地域文化の伝承」をテーマに団員一同地域の方々の支援を受け頑張っております。

広島県・芸北神楽

中川戸神楽団 (山県郡北広島町)

中川戸神楽団は、明治8年に藤吉八幡神社の氏子たちにより結成され、当時は六調子による神楽を舞っていました。戦後は高田舞と称し八調子による神楽を導入して神楽の伝承保存に努めてまいりました。最近ではオリジナル神楽も発表し、「感動ある神楽」を目指し、一生懸命頑張っています。

広島県・比婆荒神神楽

比婆荒神神楽社 (庄原市東城町)

比婆荒神神楽は祖霊信仰の神楽で、神事、能舞、能言と三段に分けられるが神楽の源流を伝承しているといわれている。神子、禱と法者が死霊を鎮魂し浄化する祭事を神楽によって行われていた。

10:00	オープニングセレモニー
10:15	荒馬舞・二羽散米舞・三番舞・翁舞
10:50	桜井の駅
11:35	天降り
12:10	椿舞
休憩 (30分)	
13:10	神遊舞・十二の手獅子舞
13:55	天照五穀
14:30	鈴の舞・四方掛
15:05	濃夜叉姫
15:50	猿田彦の舞
休憩 (20分)	
16:40	玉の舞・白獅子
17:15	板蓋宮
18:00	大江山

国指定重要無形文化財



国指定重要無形文化財

関東ブロック

江戸里神楽 (東京都荒川区)

松本源之助社中
当社は江戸里神楽の土師流に属します。土師流は「面白く愉快に演じる」事の特徴としています。神楽は黙劇が基本ですが、土師流では漫才のような掛け合い(会話)がある演目もあります。



国指定重要無形文化財

北信越ブロック

霜月神楽 (長野県下伊那郡天龍村)

冬祭り保存会
起源は1428年とされ、熊野から諏訪へと天龍川流域を往來した、熊野修験によって伝えられたもので、湯立てを中心とした素朴な神楽です。この地域の「冬祭り」として伝承されています。



国指定重要無形文化財

四国ブロック

津野山神楽 (高知県高岡郡橋岡町)

津野山神楽保存会
起源は913年とされています。一千百余年の歴史を感じさせる質素ながらも荘厳な舞で、代々の神官により舞い継がれ、橘原の生活にすっくり溶け込んだ神楽です。舞は18節よりなり、それぞれ厳格な「きまり」をもち、たぐさんの作法をもっています。



国指定重要無形文化財

広島県・芸北神楽

横田神楽団 (安芸高田市美土里町)

横田神楽団の奉納活動は、明治以前に遡ると伝えられています。昭和20年代初期新舞が創作されるまでは阿彌那思旧舞、新舞が創作されるといち早く取り組み、昨今では新舞中心の奉納を行っています。

広島県・芸北神楽

大塚家神楽団 (山県郡北広島町)

大塚家神楽団は明治30年頃に発足しました。その起源は島根県石見町矢上の「次上神楽」と伝えられています。旧舞として受け継いできましたが、昭和20年代に旧町より新舞が伝えられ、現在では伝承を大切にしながらも新舞を習得し、地域の皆様に喜んでいただける神楽を、日々練習に励んでいます。



国指定重要無形文化財

広島県・子ども神楽

大塚子ども神楽団 (山県郡北広島町)

大塚子ども神楽団の指導のもと、日々練習をかさねています。地元の大塚小学校全校児童が所属、全員が出演し、囃子も児童がやり、元気いっぱいに神楽歌を歌う。地域全体でその活動を見守り、地元のお祭りやイベントに出演している。

10:00	本舞・たい切り面
10:35	獅子舞
11:20	紅葉狩
休憩 (35分)	
12:30	日振鳥
13:10	手傘・天の岩戸
13:45	天公鬼面・海道下り
14:20	悪狐伝
15:10	狐の種まき
休憩 (20分)	
16:00	山探し・鯛つり
16:35	濃夜叉姫
17:20	紅葉狩

10:00	霜月神楽
10:35	江戸里神楽
11:20	大塚子ども神楽団
休憩 (35分)	
12:30	横田神楽団
13:10	津野山神楽
13:45	霜月神楽
14:20	大塚家神楽団
15:10	江戸里神楽
休憩 (20分)	
16:00	津野山神楽
16:35	大塚家神楽団
17:20	横田神楽団



市指定重要無形文化財

東海ブロック

有東木神楽 (静岡県静岡市)

有東木芸能保存会
伝承する演目は16曲あり、これはここ50年来1曲もかけられたものが無く、4月と10月の2回奉納されているが、同じ物を年に2回行うのは県下でも珍しい。



市指定重要無形文化財

中国ブロック

石見神楽 (島根県浜田市)

後野神楽社中
平安末期から室町時代に形作られた大元神楽が原型と言われています。昭和45年、日本万国博覧会(大阪)に参加して以来、そのスケールの大きさとダイナミックな動きで絶賞を得た「大蛇」を始め、演目は30数種にのぼります。



国指定重要無形文化財

九州ブロック

高千穂の夜神楽 (宮崎県西臼杵郡高千穂町)

三田井地区神楽保存会
高千穂地方に伝承されており、神楽は、天照大神が天岩戸に隠れた折に岩戸の前で天照女命が調子面白く舞ったのが始まりとされており。毎年11月末から2月にかけて町内各地区にて33番の夜神楽を徹夜を徹して奉納しております。



国指定重要無形文化財

広島県・芸北神楽

津浪神楽団 (山県郡安芸太田町)

津浪神楽団は、昭和6年河内神社の氏子により設立。石見神楽の流れをくむ、六調子、旧舞を主体に伝承に努めています。昭和57年には第三回広島文化賞の栄誉にあずかりました。



国指定重要無形文化財

広島県・芸北神楽

三谷神楽団 (山県郡安芸太田町)

三谷神楽団は、明治初期に旧高賀村三谷八幡宮の氏子の中から神楽団を発足しました。旧舞を主として演じてまいりましたが、昭和38年に新舞を取り入れ、現在では新旧両方の演目を保持しております。

KAGURA FESTIVAL in HIROSHIMA

10:00	手力雄の舞・細女の舞・戸取の舞
10:35	矢旗
11:15	高嶺の舞・松竹梅の舞
11:50	天の岩戸
休憩 (35分)	
13:00	御神樂の舞
13:35	五神
14:30	恵比寿大黒の舞
休憩 (20分)	
15:20	八岐大蛇
16:15	鍾馗
16:55	大江山

※各日の公演内容は、時間が前後する可能性があります。また演目が変更になる可能性があります。



ALSOKホール (広島県立文化芸術ホール)

広島市中区白島北町19-1 TEL.082-223-6367

- バス……………【広島バスセンター11番のりば】
- ◎基町經由高陽方面(5分)→「白島北町」下車
 - 【広島駅前バスのりば】
 - ◎Bホーム、7番8番
 - 基町經由高陽方面(25分)→「白島北町」下車
- アストラムライン… ◎「白島」下車
- ※来場者用の駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください

◎これは音声コードです。目の不自由な方の情報提供を目的に作られたものです。この音声コードを、活字読み上げ装置で読み取らせると、音声で読み上げます。

